

# 株式会社 庭芸社 環境行動計画

平成 21 年 7 月 1 日

## 取 組 方 針

株式会社庭芸社は、環境に配慮した造園の設計、施工工事を行い事業活動で発生する環境負荷を低減する為に以下の環境方針に基づいて全従業員で活動を推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 各部門における廃棄物の削減
- ③ 危険物・化学物質の安全な取扱
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 21 年 7 月 1 日

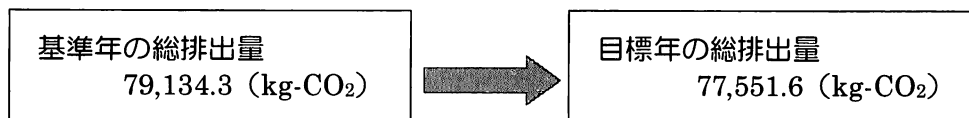
株式会社 庭芸社

代表取締役社長 笠井 順二

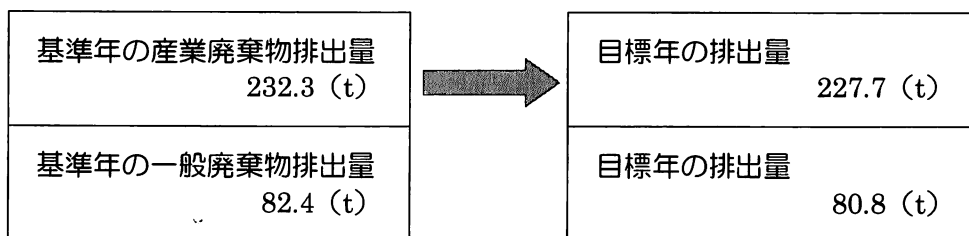
### 3 環境負荷の低減目標

H22(H22年12月末)年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれもH20年です。)

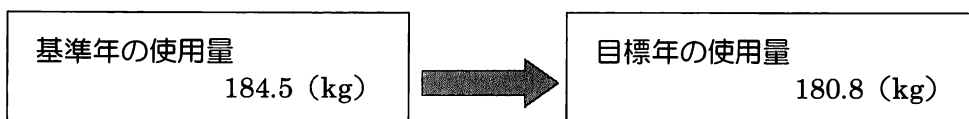
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2% (1%/年) 削減する



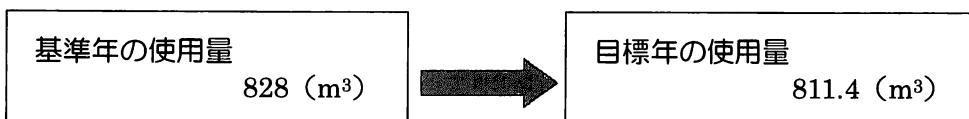
【目標2】 産業廃棄物および一般廃棄物の排出量を2% (1%/年) 削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を2% (1%/年) 削減する



【目標4】 水使用量を2% (1%/年) 削減する



【目標5】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(工事部門での活動)

- ・ 効率的な運行計画 (車輛選択・適正積載)
- ・ 車輛の適正な運転 (空ぶかし・アイドリングをしない)
- ・ 車輛の適正な整備
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正 (冷房時 28 度、暖房時 20 度) に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 車輛の適正な運転 (空ぶかし・アイドリングをしない)
- ・ 車輛の適正な整備
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 分別回収によるリサイクルの徹底（マニフェスト管理）
- ・ 廃棄物の減量化の徹底（マニフェスト管理）

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 控え書類のコピーは最小・縮小・両面を撤退
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進めるなど、パソコンを活用する

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 地下水でも無駄遣いはしない
- ・ 地下水の軽量を行う

【取組5】 農薬等の安全管理

- ・ 農薬等は、決められた保管場所に保管する
- ・ 農薬等の容器は、確実に蓋をする
- ・ 農薬等は取扱い主任者が管理する
- ・ 農薬を取り扱う社員に対して農薬取扱いの講習を受けさせる

【取組6】 その他の取組

- ・ 社屋周辺、資材置き場、事務所内の整理整頓に努める
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 大型機械を扱う作業は、夜間・休日に行わない
- ・ 再生紙、エコマーク商品の購入に努める

## 5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況を進捗管理表にてチェックします。